

# 竹川病院

リハビリテーション部長 可児 利明

功績 1年間のリハビリテーション部門の活動をDVDムービー化してスタッフに配布した。  
推薦者 西崎 正好  
推薦理由 患者さん、スタッフともに沢山の笑顔が溢れるDVDは大変好評であり、スタッフ全員に配布された。この取り組みは部門の強みをアピールすることにつながり、その功績を理事長賞に推薦致します。

## 事例

今回推薦する可児利明は、リハビリテーション部長として63名のスタッフをとりまとめ日々の業務に取り組んでいる。特にチームアプローチの基本となるスタッフ相互の信頼関係や、笑顔が溢れるリハビリテーション室という環境が患者さんを元気づけることを全員に浸透させることを大切にしている。その一環として病院ホームページのリハビリ部門やスタッフブログの立ち上げなど部門の取り組みを対外的に発信し続けてきた。昨年はそのまとめとして1年間の活動を月ごとに分かりやすく振り返ることができるDVDを作成。そこには生き生きと日常の業務に取り組むスタッフの姿や、退院時に患者さんと一緒に撮った笑顔溢れる記念の写真が沢山収められている。そしてこの完成したDVDを年末恒例のリハビリ部門の仕事納めにスタッフに上映したあと一人一人に1枚ずつ配布した。

学会での発表の様子やサークル活動の様子など魅力的に働くスタッフの姿は次年度の採用活動の宣伝材料としても大いに活用できそうである。又、スタッフの多くは若く、初めての職場として竹川病院に就職している。可児部長はそんな背景も考え「このDVDはご両親と一緒に見て下さい」の言葉を添えて配布したようだ。このような病院でこんな姿で働く我が子の様子をご両親に伝えることが大切なお子さんをお預かりしている者の使命であること、その思いが伝わってくるDVDとなっています。部門の強みを10分間のムービーとしてまとめたこの取り組みを理事長賞として推薦させていただきます。